

会員各位

公益社団法人 埼玉県理学療法士会  
会 長 南本 浩之  
専門性委員会 担当理事 田口 孝行  
神経難病リハビリテーション推進委員長 芝崎 伸彦  
(公文書番号にて公印略)

令和 5 年度神経難病リハビリテーション推進委員会  
第 1 回公募症例検討会(演題募集)のご案内

新生涯学習制度 後期研修 E: 領域別研修(事例)E-1 神経系理学療法学 1 コマ取得可

拝啓

会員の皆様におかれましては益々ご活躍のことと存じます。この度、(公社)埼玉県理学療法士会 神経難病リハビリテーション推進委員会主催にて、第 1 回公募症例検討会を下記のように企画しております。希少疾患である神経難病に関わる経験を重ねることは容易でなく、また臨床所見や難渋する課題は多彩であるため、こういった場を通じて多くの方と経験を共有し、意見交換ができることは有意義であると考えています。ぜひ奮って応募していただきたいと思っております。

敬具

記

- 1) 研修会名 : (公社)埼玉県理学療法士会 令和 5 年度神経難病リハビリテーション推進委員会  
第 1 回公募症例検討会
- 2) 日 時 : 令和 5 年 8 月 24 日(木)19:00~(受付) 18:30~
- 3) 場 所 : Web 研修会 (Zoom)
- 4) 対 象(演者) : 当会会員
- 5) 参加費 : 無料
- 6) 生涯学習プログラム単位 :  
前期研修履修済みの場合において、後期研修 E 領域別研修(事例)E-1 神経系理学療法学の 1 コマを付与する。  
※2020 年度以前入会かつ新プロ修了されている方は前期研修履修と並行しての後期研修履修が可能であるため、前期研修修了されていなくてもポイントの申請が可能です。  
このポイント・点数は、日本理学療法士協会 HP 上 (<http://www.japanpt.or.jp/>) の各会員のマイページ上に自動的に反映されます(反映されるのに 1~2 ヶ月程かかることがあります)。  
開始時間に間に合わなかった方や途中で退出された方、カメラ ON で参加できない方や公共交通機関や車や徒歩で移動中など、安全で適切な状態で研修会を受講されていない方は単位が認定されませんので何卒ご了承の程宜しく申し上げます。
- 7) 演題申込方法(注意事項をよく確認した上でお申し込み下さい)
  - (1) 応募は 1 人 1 演題に限ります。
  - (2) 下記 URL または QR コードより申し込みください。
  - (3) 下記 URL および QR が使用できない場合は、①演題名 ②氏名(フリガナ) ③士会会員番号 ④所属施設名 ⑤自宅または携帯の電話番号を明記の上、降矢 [peace.of.treasure@gmail.com](mailto:peace.of.treasure@gmail.com) より申し込みください。申し込み期間 令和 5 年 6 月 30 日~令和 5 年 7 月 21 日

【演題申し込み URL および QR コード】

[https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLScLwBUB2LFhpmkI74y\\_2XJLpB-yrkJG6D6ewqqIbJz8QeGZA/viewform?usp=sf\\_link](https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLScLwBUB2LFhpmkI74y_2XJLpB-yrkJG6D6ewqqIbJz8QeGZA/viewform?usp=sf_link)



9) 応募上の注意

- (1) 抄録内容と当日の発表内容が大幅に変わる事のないようにしてください。
- (2) 内容の類似している複数の演題、他学会や雑誌等で発表済みの演題の応募はご遠慮ください。
- (3) 共同演者がいる場合は、発表に際して了承を得てから応募してください。
- (4) 本文中に対象者が特定されるような情報（人名、施設名等）を記載しないよう注意してください。
- (5) 抄録に関する著作権は（公社）埼玉県理学療法士会に帰属します。

10) 抄録作成方法について

- (1) 所属施設・筆頭演者及び共同演者名・正式な演題名を記載ください。
- (2) 抄録の内容は、Word 文書で作成し、MS P 明朝、1,200 字以内（全角）としてください。（半角英数字は 2 文字を 1 文字に換算してください）
- (3) 抄録には、倫理に関する文言を必ずご記入ください。
- (4) 実施内容と帰結をわかりやすく記載してください。

11) 倫理について

- (1) ヘルシンキ宣言に沿った内容であることをご確認ください。
- (2) 症例発表に際して対象者に説明と同意を得たことを本文中に明記してください。
- (3) 通常診療の範囲を超えてレントゲン撮影等の身体侵襲を伴う治療手段がなされた場合は、抄録中にそれを実際に施行した人の職種を明記してください。
- (4) 倫理委員会で承認された発表内容の場合は、その旨を抄録中に記載してください。